

日本下水道事業団の研修の開催についてご案内いたします。【平成 26, 27, 28 年度研修受講生対象】

---

### 1. 平成 29 年度下水道研修追加募集について

(10 月以降開講分)

10 月以降に開催する「戸田研修」の専攻について、下記の通り追加募集を行っております。申し込みの際しましては、応募状況に伴う受講の可否についてお問い合わせください。なお、研修受講料の他に別途宿泊費として 1 泊当たり 4,400 円（消費税込、3 食込）が必要になります。

詳細については、下記をご参照ください。

<[https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu\\_pdf/102-331tuikaboshu.pdf](https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu_pdf/102-331tuikaboshu.pdf)>

研修の内容その他については、下記の「下水道研修参加募集案内平成 29 年度」をご参照ください。

<[https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu\\_pdf/h29boshuannai.pdf](https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu_pdf/h29boshuannai.pdf)>

---

### 3. 開講講座の紹介

---

#### ① 経営コース『滞納対策』 4 日間 平成 29 年 11 月 13 日（月）～ 11 月 16 日（木）

受益者負担金、下水道使用料が、納期限までに納付されない滞納が増加しています。また、受益者負担金等を徴収する市町等の不適切な事務によって賦課や徴収漏れが生じ、その多くが時効により徴収権が消滅し、不納欠損となってしまう事態が多発しています。

このような事態を防ぐため、受益者負担金、下水道使用料の適切な徴収について学ぶとともに、誤りを未然に防ぐため、どのような対策を講じなければならないのかについて、具体的な事例に基づいて研修を行います。

詳細については下記をご参照ください

<[https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu\\_pdf/tainou2.pdf](https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu_pdf/tainou2.pdf)>

---

#### ② 実施設計コース『管きょ設計 I』 12 日間

第 4 回 平成 30 年 1 月 22 日（月）～ 2 月 2 日（金）

本専攻は、下水道管きょの基礎知識を学び、開削工法による管きょの設計積算が出来ることを目標としています。対象は、下水道の実務経験が浅い自治体職員で、開削工法による管きょの設計積算技術の習得を希望する職員向けの研修となっています。

研修期間は、約 2 週間です。カリキュラムは、下水道全般についての基本的な解説、管きょ施設の構造、基礎工の選定と演習、開削工法における土留め工法の解説、現場踏査と設計図面の作成演習などから構成されています。講師は、地方公共団体、各種団体のベテラン職員が担当し、実習は、少人数によるグ

ループ編成で複数の講師陣によるきめの細かい指導が受けられます。

研修日程は長期となりますが、この研修成果を仕事の教科書として活用すると共に、研修生が地域で活躍する際の一助となることを望んでいます。

平成29年度については、4回の開催を予定しております。

詳細については下記をご参照ください。

[https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu\\_pdf/kankyo1.pdf](https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu_pdf/kankyo1.pdf)

---

③ 維持管理コース『管きよの維持管理』 12日間  
第2回 平成29年11月27日(月)～12月8日(金)

---

全国の下水管きよは、46万キロメートルが整備され、布設後50年を経過するものは1万キロメートルとなり今後も老朽化する管きよの増加が予測されています。安心して下水道を使い続けるためには、管の閉塞や破損による浸水や道路陥没等の重大事故が発生しないよう「点検・調査」を怠ることなく、「修繕・改築」によって管きよを健全な状態に保つことがなお一層重要になっています。

『管きよの維持管理』は、管きよの点検・調査の計画から手法まで広く技術を習得できる内容とし、実務を模擬的に体験することによって現場でどのような機器が使われ、どのような方法により、どのような作業を行うか実感できます。さらに、健全性を保つために必要となる「修繕・改築工法」の知識や「保全実務」上の課題、「不明水」の原因と対策など公共団体が抱える課題が共有でき、知りたいことが満載された短期集中型の費用的、期間的にも、小さい負担で最大の満足が追及できる専攻となっています。即戦力となる技術者の育成にもお役立ていただけたら幸いです。

詳細については下記をご参照ください。

[https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu\\_pdf/kankyojikanri.pdf](https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu_pdf/kankyojikanri.pdf)

---

④ 維持管理コース『処理場管理Ⅰ』  
【講義編】 4日間 第2回 平成30年 1月16日(火)～ 1月19日(金)  
【講義編+実習編】 11日間 第2回 平成30年 1月16日(火)～ 1月26日(金)

---

処理場管理Ⅰは、処理場の維持管理に初めて携わる方を対象に、処理場施設についての基礎的な知識を解説するものです。対象処理場規模については、大規模・中規模・小規模問わず解説を行います。

講義編と実習編に分かれており、維持管理の概説から水処理・汚泥処理概説、設備の管理と保全の基礎事項を学んだ後、水質実習・汚泥脱水実習・電気回路組み立て実習と保全管理の基礎事項を体験しながら学んでいただく構成としています。講義編と実習編に関しては、通しで受講されることを基本に設定しており一番効果的と考えていますが、それぞれ別々に受講することもできます。講義編のみ受講した方は、翌年度までの期間内に実習編を受けることができます。

下水道は維持管理の時代に入っており、改築・更新の実施や受託者との打合せ等、業務を遂行するうえで発現できる基礎力を養うことができるよう心掛けていますので、新たな「処理場管理Ⅰ」の受講をお勧めいたします。

詳細については下記をご参照ください。

[https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu\\_pdf/h29shorijoukanri.pdf](https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu_pdf/h29shorijoukanri.pdf)

---

⑤ 維持管理コース『処理場管理Ⅱ』 10日間

第2回 平成29年11月29日(月)～12月8日(金)

---

本専攻は、処理場管理Ⅰで学習した内容をさらに発展させ、その後の実務経験をも踏まえた内容となっております。

内容は、大きく講義、演習、実習の三本立ての構成です。講義では、処理場管理に必要な法規的知識、水処理、汚泥処理、機械、電気等について、実務に即した内容を学習します。

また、演習では実際の処理場で発生することの多いトラブル事例についてディスカッション形式で検討します。

実習では、水質(水質実習)、機械(ポンプ実習)、電気(電気回路実習)を通じて、研修生一人一人が操作を行い、実務においても直ちに使える内容を学習いたします。処理場運転管理においては、委託管理、包括管理が普及するに従い、実作業に触れる機会が減少しております。実習を通して実作業と同内容を行うことができ、より管理作業に対するイメージが明確になります。

詳細については下記をご参照ください

[https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu\\_pdf/shorijokanri.pdf](https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu_pdf/shorijokanri.pdf)

---

⑥ 維持管理コース『水質管理Ⅱ』 5日間

平成29年11月6日(月)～11月10日(金)

---

『水質管理Ⅱ』専攻は、下水処理場の運転管理経験者を対象とし、処理場の水質管理の充実と、水質管理上発生する諸問題について、理論的な裏付けに基づいて原因を究明し、適切な対策処置をとることができることを目標として設定されています。そして他の専攻同様、実務・演習を重視した教科構成をとっています。

水質管理が思うようにならない、水質管理を理論的に理解したい、とお考えの方、参加をお待ちしております。

詳細については下記をご参照ください

[https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu\\_pdf/suishitsu2.pdf](https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu_pdf/suishitsu2.pdf)

---

その他、実施コースの詳細については、下記の「平成29年度下水道研修参加募集案内」をご参照ください。

[https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu\\_pdf/h29boshuannai.pdf](https://www.jswa.go.jp/kensyu/goannai/iciran/koumu_pdf/h29boshuannai.pdf)

---

